



市の木/モクセイ ゲッケイジュ  
市の花/ツツジ フジ  
市の鳥/フクロウ カワセミ  
【毎月1日・15日発行】

# 広報とりで



2006  
(平成18年)  
NO. 960

# 7.1

発行/取手市 編集/広報広聴課 〒302-8585茨城県取手市寺田5139  
TEL 0297-74-2141 内線1141 FAX 73-5995  
ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
携帯端末用アドレス <http://mob.city.toride.ibaraki.jp/>

## ◆運賃 ※未就学児は無料

基本運賃	大人 100 円、小人 50 円 ※1 乗車あたり
一日乗車券	大人 200 円、小人 100 円 ※バスを乗り継ぐ等、当日内であれば利用回数の制限なし
回数券	1,000 円 ※1,200 円分つづり
障害者割引	無料 ※障害者手帳保持者と介助者 1 人の運賃
高齢者割引	3 カ月で 3,000 円の定期券 ※市内在住の 70 歳以上の方が対象

## 運行ルート案に関するご意見の結果

4月にコミュニティバスの運行ルート案について、市民のみなさんからご意見を募集したところ、75人から125件のご意見が寄せられました。頂いたご意見などを参考に運行ルートを再検討した結果、下記についてルート変更を行う方針としました。寄せられたご意見とそれに対する市の考え方、また変更後の詳しいルート図については、市ホームページでご覧になれます。  
※番号は右記の運行ルートの番号を示しています。また、下記の図面上の円で囲んだ破線部分に変更点です。

②国道294号から寺原公民館に至る都市計画道路をルートに設定することとし、西取手駅付近も運行ルートに含めます。

③戸頭のジャスコ取手店にアクセスできるように、ルートを延伸します。

⑤藤代庁舎から藤代駅に至る経路は国道6号を通る予定でしたが、ふじしろ図書館入口付近・藤代公民館前を通るルートに変更します。

⑤大塚橋から桜が丘に至る経路について、住宅が無いため神浦地区を通るルートに変更します。

⑥小貝川橋を通るルートが一部重複しているため、久賀小学校付近から大曲を経由し、国道6号バイパスを通るルートに変更します。

市では、地域密着型の新しい公共交通ネットワークの実現を目指して、10月からコミュニティバスの運行開始を予定しています。バス車両は、環境に優しい圧縮天然ガス(CNG)を燃料に使用し、高齢者や障害者に配慮した小型ノンステップバス車両を導入します。ただし、一部のルートでは道路事情に応じてワンボックス車両の導入を予定しています。また、運賃については左表のとおり決定しました。バス停位置や

時刻表などの詳細については、決定次第、広報等でお知らせします。車両のデザインについては市民のみなさんが乗りたいたいと感じるような魅力的なものを検討しています。なお、市内に東京芸術大学があることから、同大学の先端芸術表現科助教授で、著名なアーティストでもある日比野克彦さんがデザインを手掛けます。※ノンステップバス：楽に乗り降りができるように床を低くしたバス。

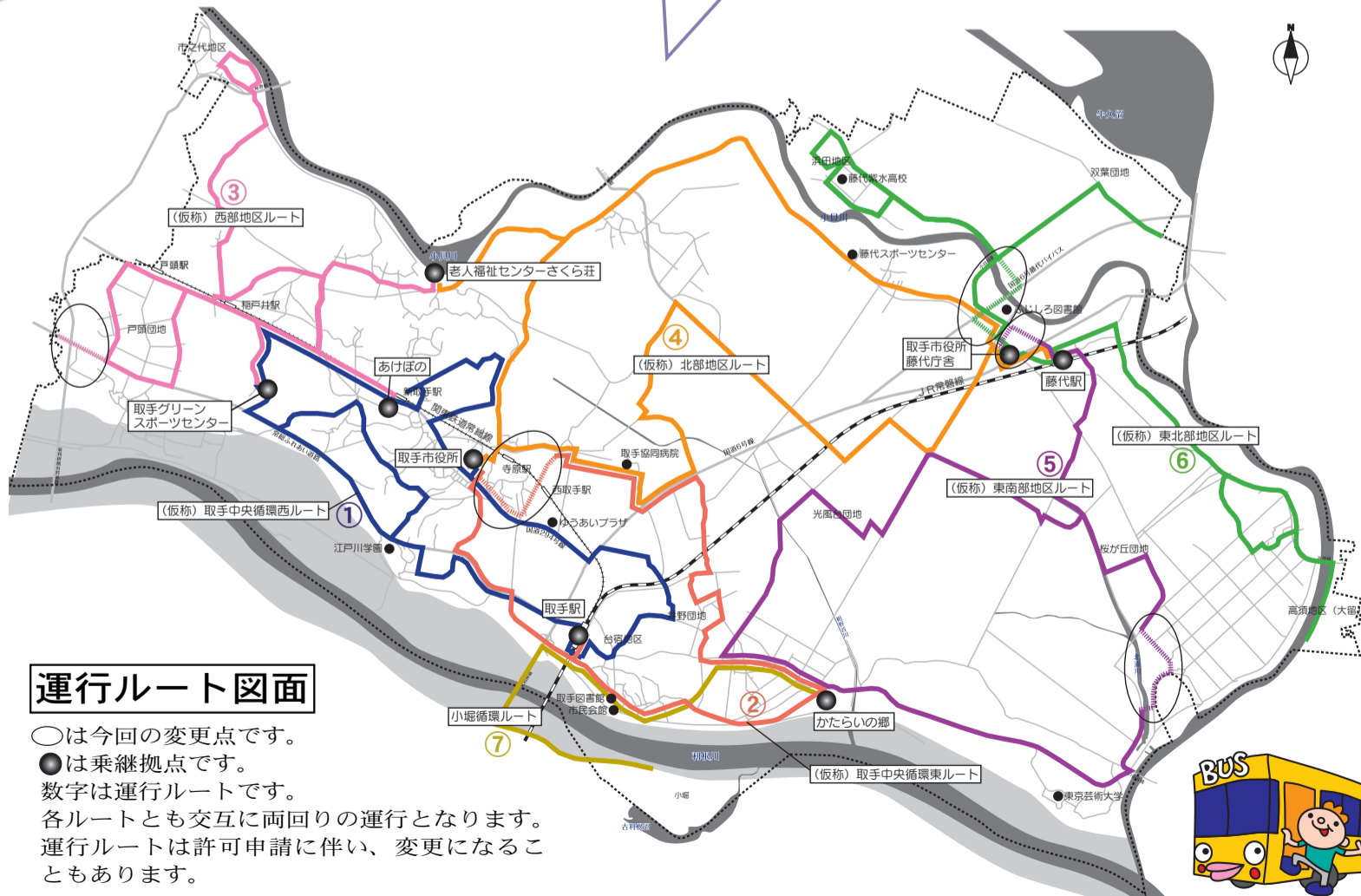
## 運行ルート

※各ルートの名称は仮称です。

- ①取手中央循環西ルート：取手駅～取手グリーンスポーツセンター～あけぼの～市役所～台宿地区～取手駅
- ②取手中央循環東ルート：取手駅～市役所～取手協同病院～井野団地～かたらいの郷～取手駅
- ③西部地区ルート：取手グリーンスポーツセンター～戸頭団地～市之代地区～さくら荘～あけぼの～取手グリーンスポーツセンター
- ④北部地区ルート：藤代駅～藤代庁舎～藤代スポーツセンター～さくら荘～市役所～取手協同病院～藤代駅
- ⑤東南部地区ルート：藤代庁舎～藤代駅～桜が丘団地～東京芸術大学～かたらいの郷～光風台団地～藤代駅
- ⑥東北部地区ルート：藤代駅～高須地区(大留)～藤代駅～藤代庁舎～双葉団地～藤代庁舎～藤代駅～藤代紫水高校～藤代駅
- ⑦小堀循環ルート：小堀地区～取手駅～かたらいの郷(小堀循環バスを継続)

問い合わせ先 都市政策課地域振興室 内線1618

# 地域密着型の公共交通ネットワークの実現を目指して コミュニティバス10月運行開始予定



## 運行ルート図面

○は今回の変更点です。  
●は乗継拠点です。  
数字は運行ルートです。  
各ルートとも交互に両回りの運行となります。  
運行ルートは許可申請に伴い、変更になることもあります。

